

JIS Z 2305:2013 非破壊試験技術者資格試験

再認証試験受験申請に関する注意事項（よくある不備について）

再認証試験受験申請に関するよくある不備についてまとめました。2026 年春期再認証試験（資格証明書の有効期限が 2026 年 9 月 30 日までの方が対象）の受験申請をされる方は、申請書を提出する前に本書を確認してください。

申請書類に不備があった場合、再提出が要求されますので、記入もれがないように注意してください。

よくある不備一覧

1	＜全レベル共通＞ ④～⑦【再認証試験受験意思の確認】、【受験地区】の記入もれ又は記入ミス
2	＜レベル 1 又はレベル 2 の UT（又は TT）の方＞ 【⑧UT（又は TT）の実技選択】の記入もれ
3	＜レベル 3 の方＞ 【⑨実技能力の確認書類＜表紙＞】の添付もれ

※詳細は次頁以降参照

◇再認証受験申請書の見本

2017年春期専用 JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験 再認証受験申請書		受験申請書発行番号 J20170400388	AA004880
日曜日で案内している再認証試験の日曜では受験できない場合も、本申請を行わないと今期に行う再認証試験の受験機会を失います。資格継続の意思がある方は必ず本書類を締切の日に郵局で郵送し、再認証試験の権利を得てください。 ◆重要◆再認証の受験年数は、本申請書に記載されている年数のみです。※延期への振替等はできません。			
申請者氏名	シロイイ 氏名姓 シロイイ 氏名名 シロイイ 氏名姓	生年月日	1959年05月15日生
性別	1.男性 2.女性 3.その他	性別	1.男性 2.女性 3.その他
勤務先名	〒1234567890	電話番号	012-345-6789
所属部署名	勤務先名1234567890 所属部署名1234567890	FAX番号	012-345-6789
E-mail	testmail@test.com		
送付先指定	3.無当者	送付先受験者名又は担当者名	担当者 担当者
送付先住所	123-4567 都道府県市区町村大字・小字 番地1-2-3-4-5-6-7-8-9 交付1-2-3-4-5-6-7-8-9-0		
受験年数	2017年春期		
試験種別	再認証		
申請NDT方法・レベル	RT・レベル3		
現行資格の認証番号	N10084210		
個人コード	P00212183		

申請者記入欄		雇用責任者記入欄	
①申請書提出日	20 年 月 日	②申請書署名	印
④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1～3.のうち 一つ選んで番号を記入	1. 受験します。 2. 再認証試験は欠席し、再試験1回目からの受験を希望します。 3. クレジット申請します。←【レベル3申請者のみ選択可】 ※1～3.が不合格の場合、自動的に直近の再試験受験へ移行するため⑥⑦は必ず記入。	私は、本受験申請書の雇用責任者として、申請内容及び ④⑤⑥⑦の内容を証明します。又、証明に当たり資格 試験の合格者として再認証に記録された内容に同意します。 本受験申請書の記載内容の証明 能力要求（近方視力）を満たしていることの証明 はV-IIに基づいて実施し、様式V-I原本を保管します。	
⑤再認証試験	④で1.を選択した方は、日程表を参照し受験希望地区（2桁の番号）を1地区記入。 ④で2.または3.を選択した方は、'99'と記入すること。	明日	20 年 月 日
⑥再試験1回目	④で1.2.3.のいずれを選択しても記入のこと。 再試験の受験地区は、東京と大阪の2地区のみです。（再認証の再試験機会は2回） 日程表を参照し、東京"13"と大阪"27"の2地区から選択し⑥、⑦へ各々記入。	雇用責任者 名と印	印
⑦再試験2回目		再先名	
⑧UTの実技選択	* "2" (Gタイプ) または "3" (Rタイプ) を選択し記入。←【UT1、UT2申請者のみ記入】	所属部署名・職	
【レベル3申請者のみ記入】 ⑨実技能力確認書類 ※右欄の1～4. のうち一つ選んで 番号を記入	1. 実務経歴書 2. 実技能力を証明するレポート 3. 申請NDTレベル2資格証明書を保持 4. 申請NDTレベル2資格試験合格有効な新規認証申請書を保持	再先 電話番号	



1

2

3

④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1～3.のうち 一つ選んで番号を記入	1. 受験します。 2. 再認証試験は欠席し、再試験1回目からの受験を希望します。 3. クレジット申請します。←【レベル3申請者のみ選択可】 ※1～3.が不合格の場合、自動的に直近の再試験受験へ移行するため⑥⑦は必ず記入。	
⑤再認証試験	④で1.を選択した方は、日程表を参照し受験希望地区（2桁の番号）を1地区記入。 ④で2.または3.を選択した方は、'99'と記入すること。	
⑥再試験1回目	④で1.2.3.のいずれを選択しても記入のこと。 再試験の受験地区は、東京と大阪の2地区のみです。（再認証の再試験機会は2回） 日程表を参照し、東京"13"と大阪"27"の2地区から選択し⑥、⑦へ各々記入。	
⑦再試験2回目		
⑧UTの実技選択	* "1" (持込み)、"2" (Gタイプ)、または"3" (Rタイプ) を選択し記入。（UT1、UT2申請者のみ）	
【レベル3申請者のみ記入】 ⑨実技能力確認書類 ※右欄の1～4. のうち一つ選んで 番号を記入	1. 実務経歴書	（証明者） 認証番号 N
	2. 実技能力を証明するレポート	氏名
	3. 申請NDTレベル2資格証明書を保持	認証番号 N
	4. 申請NDTレベル2資格試験合格有効な新規認証申請書を保持	認証申請書発行番号 R

①④～⑦【再認証試験受験意思の確認】、【受験地区】の記入もれ又は記入ミス＜全レベル共通＞

④に“1”又は“2”、“3”の番号のいずれか一つを記入し、⑤～⑦の全ての欄に該当する2桁の番号を記入してください。

HP掲載【(SA2-1) 再認証試験日程表 2026 年春期】

【④再認証試験受験意思の確認】																																																			
“1”			“2”			“3”（レベル3の場合のみ）																																													
再認証試験から受験			再認証試験は欠席し、 再試験 1 回目からの受験			クレジット申請																																													
記入例【⑤～⑦受験地区】																																																			
※再認証試験から受験する場合、⑤～⑦に受験地区コードを記入。			※再試験 1 回目から受験する場合、⑤は 99（受験なし）、⑥・⑦は受験地区コードを記入。			※クレジット申請の場合、⑤は 99（受験なし）、⑥・⑦は受験地区コードを記入。																																													
<table><tr><td colspan="2">④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入</td><td colspan="2">1</td></tr><tr><td rowspan="3">受験地区</td><td>⑤再認証試験</td><td>1</td><td>3</td></tr><tr><td>⑥再試験1回目</td><td>2</td><td>7</td></tr><tr><td>⑦再試験2回目</td><td>2</td><td>7</td></tr></table>			④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入		1		受験地区	⑤再認証試験	1	3	⑥再試験1回目	2	7	⑦再試験2回目	2	7	<table><tr><td colspan="2">④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入</td><td colspan="2">2</td></tr><tr><td rowspan="3">受験地区</td><td>⑤再認証試験</td><td>9</td><td>9</td></tr><tr><td>⑥再試験1回目</td><td>1</td><td>3</td></tr><tr><td>⑦再試験2回目</td><td>1</td><td>3</td></tr></table>			④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入		2		受験地区	⑤再認証試験	9	9	⑥再試験1回目	1	3	⑦再試験2回目	1	3	<table><tr><td colspan="2">④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入</td><td colspan="2">3</td></tr><tr><td rowspan="3">受験地区</td><td>⑤再認証試験</td><td>9</td><td>9</td></tr><tr><td>⑥再試験1回目</td><td>1</td><td>3</td></tr><tr><td>⑦再試験2回目</td><td>1</td><td>3</td></tr></table>				④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入		3		受験地区	⑤再認証試験	9	9	⑥再試験1回目	1	3	⑦再試験2回目	1	3
④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入		1																																																	
受験地区	⑤再認証試験	1	3																																																
	⑥再試験1回目	2	7																																																
	⑦再試験2回目	2	7																																																
④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入		2																																																	
受験地区	⑤再認証試験	9	9																																																
	⑥再試験1回目	1	3																																																
	⑦再試験2回目	1	3																																																
④再認証試験 受験意思の確認 ※右欄の1.～3.のうち 一つ選んで番号を記入		3																																																	
受験地区	⑤再認証試験	9	9																																																
	⑥再試験1回目	1	3																																																
	⑦再試験2回目	1	3																																																
受験地区コード（2桁の番号）及び日程については、 HP掲載 (SA2-2)の 10 頁～12 頁参照。																																																			
受験料について																																																			
再認証試験から 受験料が発生します。			再認証試験再試験 1 回目から 受験料が発生します。			再認証試験（クレジット申請） から受験料が発生します。																																													

②【⑧UT 又は TT の実技選択】の記入もれ ＜レベル1 又はレベル2 の UT 又は TT の方＞

UT の場合は“1”～“3”のいずれか一つ、TT の場合は“4”～“6”のいずれか一つを記入してください。

※“1”については、2021 年春期再認証より追加、“6”については 2025 年春期再認証より追加。

HP掲載【(SA2-1) 再認証試験日程表 2026 年春期 JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験 13 頁】

「9-1. 超音波探傷試験（UT）実技試験で使用するデジタル超音波探傷器について」

「9-2. 赤外線サーモグラフィ試験（TT）で使用する赤外線サーモグラフィ装置について」

NDT 方法	受験申請書 記入用番号	デジタル超音波探傷器 のタイプ	メーカー
UT	1	探傷器を持込み	※詳細は、(EA7-1)「UT（超音波探傷）実技試験における超音波探傷器について」を参照。
	2	G タイプ	GE センシング&インスペクション・テクノロジーズ株式会社
	3	R タイプ	菱電湘南エレクトロニクス株式会社
TT	4	NEC/Avio 製 H2630	日本アビオニクス株式会社 (2012 年以前は NEC Avio 赤外線テクノロジー株式会社)
	5	FLIR 製 SC620	フリーアシステムズジャパン株式会社
	6	カメラを持込み	※詳細は、(EA10-1)「TT 実技試験における赤外線サーモグラフィ装置について」を参照。

③【◎実技能力の確認書類＜表紙＞】の添付もれ ＜レベル3の方＞

レベル3を申請する場合は、「実技能力の確認書類＜表紙＞」及び「実技能力の確認書類（選択した（１）～（４）のいずれかの添付書類）」の提出が必要です。特に、「実技能力の確認書類＜表紙＞」の提出もれが多く見受けられますので、ご注意ください。

HP掲載【(EB3) レベル3 実技能力の確認書類について】の3頁「実技能力の確認書類＜表紙＞」

レベル3実技能力確認書類添付書は、下記の必要事項を記載の上、実技能力の確認書類に必要な添付書類を一式として必ず添付する。提出時に「実技能力確認書類」として提出してください。

※添付書類の枚数は、添付書類の枚数に含めず、添付書類の枚数を1枚と見做す。

JIS Z 2305:2013「非破壊試験技術者の資格及び認証」（レベル3用）
実技能力の確認書類＜表紙＞

1. 雇用責任者記入欄：※（雇用責任者）は、以下の申請者の実技能力の確認書類について必要事項を記載していることを証明します。

雇用責任者	氏名・押印	証明日（西暦） 年 月 日
勤務先名・役職		

申請者

申請 NDT	個人コード	P							
氏 名									

2. 確認書類

申請する NDT 方法の実技能力の確認書類として提出するもの（1）から（4）のうち、**いずれか1つ以上を1枚**（※）を添付すること。

☐ (1) 実務経歴書	添付書類枚数 1 枚 （※ 添付書類の実務経歴書のコピーの枚数を1枚と見做す。）
☐ (2) 実技能力を証明するレポート	添付書類枚数 1 枚 （※ 添付書類の実技能力を証明するレポートの枚数を1枚と見做す。）
☐ (3) レベル2 資格証明書保持	添付書類枚数 1 枚 ※申請する NDT 方法のレベル2（当該試験申請時に有効な、資格保持者の名義、資格証明書の添付番号）を添付すること。
☐ (4) レベル2 資格試験合格	添付書類枚数 1 枚 ※申請する NDT 方法のレベル2（当該試験申請時に有効な、試験合格申請者の名義、試験合格者の添付番号）を添付すること。

3. 証明者記入欄

上記の(1)～(4)のうち、**(2)～(4)を選択した場合は**、確認書類に対して次のいずれかに該当する者（証明者）の証明が必要となります。実務経歴書が添付された場合は、**添付書類の添付番号**（※）を添付すること。

・レベル2 資格証明書（※申請 NDT 方法以外でも可）
・申請する NDT 方法のレベル2 資格保持者

証明者記入欄：※2. 本欄に添付された書類にて、申請者がレベル2以上の実技能力を有していることを証明することを確認します。

※（証明者）は、確認書類の添付番号（※）を添付すること。

証明者	氏名・押印	証明日（西暦） 年 月 日
添付書類の添付番号		
証明 NDT 方法とレベル	添付番号	証明日（西暦） 年 月 日
勤務先名		
連絡先電話番号		

＜選択肢別の提出書類一覧＞

確認書類の選択肢	提出書類	提出枚数
(1) 実務経歴書	「実技能力の確認書類＜表紙＞」 + 実務経歴書 + 証明者（第三者）の資格証明書のコピー	3 枚以上
(2) 実技能力を証明するレポート	「実技能力の確認書類＜表紙＞」 + 実技能力を証明するレポート + 証明者（第三者）の資格証明書のコピー	3 枚以上
(3) レベル2 資格証明書保持	「実技能力の確認書類＜表紙＞」 + 申請する NDT 方法のレベル2の資格証明書のコピー	2 枚
(4) レベル2 資格試験合格	「実技能力の確認書類＜表紙＞」 + 申請する NDT 方法のレベル2の新規認証申請書のコピー	2 枚

※上記の提出枚数には、受験申請書と資格継続調査票の2枚を含んでおりません。

以上